

# 地域の未来を地域ステークホルダーと共に創る実践的人材の育成を目指す

～学びの質と研究のスタイルを刷新する文理融合型の新学部構想～

## ステークホルダー群

協働生産

大学  
(学生・教員)

地域  
住民

地方  
自治体

協働企画

NPO

企業

課題解決

金融  
機関

協働提供

地域の  
抱える課題

地域社会に実装

「協働企画(Co-design)・協働生産(Co-production)・協働提供(Co-delivery)アプローチ」によって、企画段階から実施段階、成果の普及段階まで、教員と学生が一体となり、地域の多様なステークホルダーと協働して地域の課題解決に取り組む。

## 新たな学部運営戦略

ステークホルダーを客員教授等に積極的に招へい

役員会

学部運営を主導

企業等による寄附講座、教育研究基金等の支援の充実

## 地域共創推進カウンスル

過半数は地域ステークホルダー

地域住民  
代表

大学

地方自治体  
代表

- ◆学部運営の基本方針を策定
- ◆教育研究上の重要事項を審議

NPO代表

金融機関  
代表

企業代表

教授会

入学・卒業・学位認定等

## 地域共創学部 入学定員180名

### 教育の特徴

地域課題について多様な主体と協働して目標を達成でき、サーバントリーダーシップ(組織のメンバーを支援して目標達成に導く、奉仕型のリーダーシップ)を発揮できる人材を養成

### 育成するコンピテンシー

- ◆地域の人々と協調し、コミュニケーションする能力
- ◆地域の多様なステークホルダーをコーディネートする能力
- ◆地域での活動に持続的に関わることのできる忍耐力とリーダーシップ
- ◆地域課題の本質を見抜き、解決に資する知識と技術をステークホルダーとともに創出・活用できる能力

### 教育・研究手法の徹底

- **学びの手法** … PBL(Problem-based Learning) SBI(Site-based Internship)
- **研究の手法** … SOR(Solution-oriented Research)

### 特色

- 文系理系双方の知識を有し、地域共創力を備えた人材を育成
- 学生・教員・ステークホルダーが一体となったフィールドワークを実施
- 長期インターンシップによる円滑な就職の推進
- グローバル化に対応した総合的な英語力の養成 → 短期留学を積極的に実施し、生きた英語を取得

### 産業マネジメント学科

・産業マネジメントコース ・起業・創業コース

70

#### 【人材育成目標】

地域産業の持続的な発展に求められる「地域に根差した課題解決型」教育を展開し、文理融合型の人材を養成

### 環境デザイン学科

・環境サステナビリティコース ・地域デザイン・防災コース

35

#### 【人材育成目標】

グローバルな視野を持ちつつ、地域に根ざす歴史と文化を土台にして、次世代の都市や地域社会、地球環境をデザインし、その実現に向けた地域協働の実践を担える人材を育成

### 産業イノベーション学科

・海洋生産科学コース ・紙産業コース ・ものづくりコース

25

#### 【人材育成目標】

専門的な知識・技能を習得しつつ、地域企業や自治体との連携のもと、問題発見解決型の学習に取り組み、主体性と実践力を備えた人材を養成

### 地域資源マネジメント学科

・農山漁村マネジメントコース ・文化資源マネジメントコース  
・スポーツ健康コミュニティコース

50

#### 【人材育成目標】

地域が有する有形・無形の資源(社会資源、文化資源、スポーツ資源)に関する幅広い専門知識及び研究能力、並びにそれら資源を実社会において有効的に活用・創造等ができるマネジメント能力を身につけ、地域ステークホルダーと協働して地域社会においてそれら資源に関わる活動をコーディネートできる人材を養成

学科コース